

【セッション1】地域医療連携・その他

演題番号 1-1	画像診断装置の共同利用推進の取り組み JA長野厚生連 佐久総合病院 佐久医療センター 診療放射線科 中村聡志、佐藤友美、速水毅
演題番号 1-2	外来における大規模災害初期対応への取り組み～BCP周知と外来稼動時を想定した災害シミュレーションの実施～ 飯田市立病院 大原 佐江子
演題番号 1-3	転院調整ツールの導入—地域連携業務への活用可能性の検討 信州大学医学部附属病院 医療支援課 寺口 裕一
演題番号 1-4	院内の多職種を巻き込んだ入退院支援推進に向けた取り組み 市立大町総合病院 地域医療福祉連携室 入退院支援部門 酒井 陽子
演題番号 1-5	地域施設との連携強化に向けた取り組み～介護福祉施設との連携強化及び後方支援の強化～ 長野市民病院 内山 詞恵

【セッション2】在宅・看護・薬剤

- | | |
|-------------|---|
| 演題番号
2-1 | 地域における抗菌薬適正使用推進に向けた取り組み
長野市民病院 薬剤部
金子 泰也 |
| 演題番号
2-2 | COVID-19の発生から現在に至るまでの当院における動向と薬剤師の関わり
丸の内病院 薬剤部
伊藤 摩耶 |
| 演題番号
2-3 | 誤嚥性肺炎を予防し在宅生活を維持するためのケアマネジャーの役割
医療法人公仁会 轟病院 居宅介護支援事業所
宮崎 こずえ |
| 演題番号
2-4 | 院内デイケアを実施し見えた実際と継続していくための課題
社会医療法人 抱生会 丸の内病院
前澤 雅美 |
| 演題番号
2-5 | 褥瘡対策、治療への取り組み～「褥瘡保有者シート」を用いた連携～
医療法人公仁会 轟病院 看護部
松野 幸子 |
| 演題番号
2-6 | セル看護提供方式導入の経緯と導入後の成果と課題
長野市民病院
花岡 ゆり枝 |

【セッション3】医療DX・コスト対策・医療安全・医療の質・DPC・情報管理

- | | |
|-------------|--|
| 演題番号
3-1 | “自家製生成AI”が拓く病院DXの新局面：長野市民病院の実践報告
地方独立行政法人長野市民病院
高野 与志哉 |
| 演題番号
3-2 | 無料BIツール（Looker studio）を使用した独自の指標ダッシュボードの活用事例
丸子中央病院 経営企画課
春日 真翔 |
| 演題番号
3-3 | 経営改善プロジェクトチームの発足について
地方独立行政法人長野市民病院
蓮見 亮 |
| 演題番号
3-4 | 多職種連携による特定薬剤治療管理の適正化
JA長野厚生連 佐久総合病院
氣仙 拓也 |
| 演題番号
3-5 | RSUD（再製造の単回使用医療機器）の使用について
地方独立行政法人長野市民病院
宮澤 秀典 |
| 演題番号
3-6 | Cアーム使用による術中被ばくの検証
社会医療法人 抱生会 丸の内病院 放射線課
上條 和紀 |